

## 資料編

資料 1	富士・東部地域防災連絡会議設置要綱	17
資料 2	富士・東部地域防災連絡会議委員及び幹事名簿	18
資料 3	富士・東部地域の概況	19
	1. 人口、面積、世帯数、就業者数等	19
	(1) 人口、人口増減（平成17年～22年）、面積及び人口密度	
	(2) 男女別人口及び世帯の種類（2区分）別世帯数	
	(3) 年齢3区分別人口及び人口割合	
	(4) 産業別（3部門）就業者数	
	2. 観光客動態	21
	(1) 観光客数（観光地域別）	
	(2) 観光客数（市町村別）	
	3. 東海地震被害想定	22
	(1) 斜面崩壊の想定	
	(2) 建物被害の想定	
	(3) 火災の想定	
	(4) ライフライン施設被害の想定	
	(5) 人的被害の想定	
	(6) 生活支障の想定	
資料 4	その他参考資料	25

## 富士・東部地域防災連絡会議設置要綱

### (目的)

第1条 富士・東部地域の防災対策を実施するにあたり、県、市町村及び各関係機関が、一体となった地域防災体制の充実と地域防災対策の具体化を推進するため、富士・東部地域防災連絡会議（以下「会議」という。）を設置する。

### (所管事務)

第2条 会議は、次の各号に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 地域防災力強化戦略を策定し、その実施をつかさどること。
- (2) その他、地域防災対策に関すること。

### (会長及び委員)

第3条 会議は、会長及び委員をもって組織する。

- 2 会長は、富士・東部地域県民センター所長をもって充て、会務を総理する。
- 3 会長に事故があるときは、あらかじめその指名する委員がその職務を代理する。
- 4 会議の委員は、別表のとおりとする。
- 5 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、その前任者の残任期間とする。

### (幹事会)

第4条 会議に幹事会を置く。

- 2 幹事会は、幹事をもって構成する。
- 3 幹事は、委員が指名する者をもって充てる。
- 4 幹事は、会議の所掌事務について委員を補佐する。

### (事務局)

第5条 会議の庶務を行うため、富士・東部地域県民センターに事務局を置く。

### (委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

### 附 則

この要綱は、平成18年7月13日から施行する。

## ○富士・東部地域防災連絡会議委員及び幹事名簿

関係機関	機関名	委 員	幹 事
指定地方行政機関	甲府地方気象台		
	国土交通省 甲府河川国道事務所		
その他機関	陸上自衛隊第1特科隊		
指定公共機関	郵政事業(株)富士吉田支店		
	東日本旅客鉄道(株) 甲府地区センター		
	NTT東日本(株)山梨支店		
	東京電力(株)山梨支店		
指定地方公共機関	富士急行(株)		
	吉田瓦斯(株)		
	(一社)山梨県エルピーガス協会		
管内市町村	富士吉田市		
	都留市		
	大月市		
	上野原市		
	道志村		
	西桂町		
	忍野村		
	山中湖村		
	鳴沢村		
	富士河口湖町		
	小菅村		
	丹波山村		
消 防 本 部	都留市消防本部		
	富士五湖消防本部		
	大月市消防本部		
	上野原市消防本部		
県関係	警察関係	富士吉田警察署	
		大月警察署	
		上野原警察署	
	管内事務所	富士・東部保健福祉事務所	
		富士・東部保健所	
		都留児童相談所	
		富士・東部林務環境事務所	
		富士・東部農務事務所	
		富士・東部建設事務所	
		富士・東部建設事務所吉田支所	
		富士・東部教育事務所	
	富士・東部地域県民センター		

## 富士・東部地域の概況

## 1. 人口、面積、世帯数、就業者数等

## (1) 人口、人口増減（平成17年～22年）、面積及び人口密度

管内の人口は189,796人で、前回調査から8,362人減少している。各地域ごとに見ると、南都留郡の一部の町村で増加が見られるが、各市、北都留郡においては減少している。

資料：平成22年国勢調査

市町村名	人 口		平成17年～22年の人口増減		面 積 (km <sup>2</sup> ) (b) 1)	人口密度 (1km <sup>2</sup> 当たり) (a) / (b)
	平成22年 (a)	平成17年 (組替)	実 数	率 (%)		
山 梨 県	863,075	884,515	△ 21,440	△ 2.4	2) 4) 4,465.37	193.3
(管内市町村)	189,796	198,158	△ 8,362	△ 4.2	3) 1,309.34	145.0
富士吉田市	50,619	52,572	△ 1,953	△ 3.7	3) 121.83	415.5
都 留 市	33,588	35,017	△ 1,429	△ 4.1	161.58	207.9
大 月 市	28,120	30,879	△ 2,759	△ 8.9	280.30	100.3
上 野 原 市	27,114	28,986	△ 1,872	△ 6.5	170.65	158.9
南 都 留 郡	48,854	48,906	△ 52	△ 0.1	3) 420.78	116.1
道 志 村	1,919	2,051	△ 132	△ 6.4	79.57	24.1
西 桂 町	4,541	4,850	△ 309	△ 6.4	15.18	299.1
忍 野 村	8,635	8,490	145	1.7	25.15	343.3
山 中 湖 村	5,324	5,440	△ 116	△ 2.1	3) 52.81	100.8
鳴 沢 村	2,964	2,958	6	0.2	3) 89.56	33.1
富士河口湖町	25,471	25,117	354	1.4	158.51	160.7
北 都 留 郡	1,501	1,798	△ 297	△ 16.5	154.20	9.7
小 菅 村	816	1,018	△ 202	△ 19.8	52.65	15.5
丹 波 山 村	685	780	△ 95	△ 12.2	101.55	6.7

(注) 人口欄の「平成17年(組替)」は、平成22年10月1日現在の市区町村の境域に基づいて組み替えた平成17年の人口を示す。

- 国土交通省国土地理院「平成22年全国都道府県市区町村別面積調」による。
- 山梨県富士吉田市、南都留郡山中湖村と静岡県駿東郡小山町及び山梨県南都留郡鳴沢村と静岡県富士宮市の境界未定のため、総務省統計局において推定した。
- 一部境界未定のため、総務省統計局において推定した。
- 本栖湖(4.70km<sup>2</sup>)を含む。

## (2) 男女別人口及び世帯の種類(2区分)別世帯数

資料：平成22年国勢調査

	人 口			世 帯 数		
	総 数	男	女	総 数 1)	一 般 世 帯	施設等の世帯
山 梨 県	863,075	422,526	440,549	327,721	327,075	646
(管内市町村)	162,682	79,509	83,173	59,101	58,963	138
富士吉田市	50,619	24,728	25,891	17,713	17,700	13
都 留 市	33,588	16,117	17,471	13,536	13,458	78
大 月 市	28,120	13,639	14,481	10,151	10,142	9
上 野 原 市	27,114	13,539	13,575	10,032	10,022	10
南 都 留 郡	48,854	24,299	24,555	17,020	16,997	23
道 志 村	1,919	956	963	588	588	-
西 桂 町	4,541	2,185	2,356	1,443	1,442	1
忍 野 村	8,635	4,627	4,008	2,802	2,787	15
山 中 湖 村	5,324	2,608	2,716	1,763	1,761	2
鳴 沢 村	2,964	1,429	1,535	1,015	1,013	2
富士河口湖町	25,471	12,494	12,977	9,409	9,406	3
北 都 留 郡	1,501	726	775	681	666	15
小 菅 村	816	387	429	347	347	-
丹 波 山 村	685	339	346	334	319	15

1) 世帯の種類「不詳」を含む。

(3) 年齢3区分別人口及び人口割合

年齢区分別人口割合について前回調査と比較すると、管内すべての市町村において15歳未満の割合が減少し、65歳以上の割合が増加しており、少子高齢化の傾向が顕著である。

資料：平成22年国勢調査

	人 口 (人)				割 合 (%)			平成17年国勢調査の割合 (%)		
	総 数	15歳 未満	15~ 64歳	65歳 以上	15歳 未満	15~ 64歳	65歳 以上	15歳 未満	15~ 64歳	65歳 以上
山 梨 県	863,075	115,337	531,455	211,581	13.4	61.6	24.5	14.4	63.6	21.9
(管内市町村)	189,796	24,500	118,985	45,671	12.9	62.7	24.1	14.6	64.2	21.1
富 士 吉 田 市	50,619	7,052	31,397	11,884	13.9	62.0	23.5	15.7	64.3	20.0
都 留 市	33,588	4,274	21,612	7,569	12.7	64.3	22.5	14.3	65.3	20.4
大 月 市	28,120	2,885	16,935	8,293	10.3	60.2	29.5	12.4	62.1	25.5
上 野 原 市	27,114	2,968	17,017	7,118	10.9	62.8	26.3	12.8	64.3	22.9
南 都 留 郡	48,854	7,215	31,279	10,157	14.8	64.0	20.8	16.5	65.3	18.2
道 志 村	1,919	221	1,170	528	11.5	61.0	27.5	12.3	60.8	27.0
西 桂 町	4,541	672	2,848	1,021	14.8	62.7	22.5	17.8	63.0	19.2
忍 野 村	8,635	1,434	5,922	1,279	16.6	68.6	14.8	17.1	69.2	13.7
山 中 湖 村	5,324	718	3,319	1,285	13.5	62.3	24.1	15.0	64.5	20.6
鳴 沢 村	2,964	433	1,789	742	14.6	60.4	25.0	16.0	62.1	21.9
富 士 河 口 湖 町	25,471	3,737	16,231	5,302	14.7	63.7	20.8	16.5	65.1	18.4
北 都 留 郡	1,501	106	745	650	7.1	49.6	43.3	10.4	49.2	40.4
小 菅 村	816	66	417	333	8.1	51.1	40.8	12.2	51.8	36.1
丹 波 山 村	685	40	328	317	5.8	47.9	46.3	8.1	45.8	46.2

※平成17年の割合は、合併市町村に組み替え後の割合  
※総数には年齢不詳を含む

(4) 産業別(3部門)就業者数

資料：平成22年国勢調査

市町村名	総数	第1次産業		第2次産業		第3次産業	
	人数 (人)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
山 梨 県	414,569	29,906	7.2	118,367	28.6	257,789	62.2
富 士 吉 田 市	24,997	266	1.1	9,167	36.7	15,273	61.1
都 留 市	15,436	213	1.4	5,632	36.5	9,276	60.1
大 月 市	12,566	189	1.5	4,116	32.8	8,131	64.7
上 野 原 市	12,381	218	1.8	4,064	32.8	8,034	64.9
道 志 村	1,008	92	9.1	399	39.6	510	50.6
西 桂 町	2,253	31	1.4	948	42.1	1,272	56.5
忍 野 村	4,665	112	2.4	2,323	49.8	2,184	46.8
山 中 湖 村	2,765	39	1.4	550	19.9	2,168	78.4
鳴 沢 村	1,563	147	9.4	496	31.7	911	58.3
富 士 河 口 湖 町	12,428	349	2.8	3,412	27.5	8,592	69.1
小 菅 村	388	50	12.9	111	28.6	215	55.4
丹 波 山 村	284	21	7.4	56	19.7	203	71.5

※総数には、分類不詳の産業を含む

## 2. 観光客動態

資料：平成22年山梨県観光入込客統計調査

### (1) 観光客数（観光地域別）

観光客数は25,692千人で、富士吉田・河口湖・三ツ峠周辺が4,693千人と最も多く、県内観光地域のなかでも最も多い観光客数となっている。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
富士山五合目	136,402	160,083	127,444	400,265	500,947	252,234	277,852	173,256	78,808	40,887	37,179	47,375	2,232,732
富士吉田・河口湖・三ツ峠周辺	219,197	309,507	259,573	499,859	857,922	363,233	453,681	677,805	292,871	382,955	241,211	136,140	4,693,954
本栖湖・精進湖・西湖周辺	105,084	321,580	85,334	138,041	275,239	131,266	163,020	164,572	97,168	121,277	131,898	45,618	1,780,097
山中湖・忍野周辺	30,571	62,332	30,363	61,834	152,364	72,785	93,858	133,150	98,473	44,399	32,494	21,859	834,482
大月・北都留	36,941	56,889	46,083	50,054	80,216	60,608	73,282	116,284	57,586	38,389	23,137	15,744	655,213
桂川・道志川周辺	62,365	81,372	57,953	88,908	122,844	84,857	113,233	122,614	71,398	48,384	36,847	46,081	936,856
富士・東部圏域計	590,560	991,763	606,750	1,238,961	1,989,532	964,983	1,174,926	1,387,681	696,304	676,291	502,766	312,817	11,133,334
峡中圏域計	291,033	376,392	255,413	315,337	342,825	264,480	564,329	583,722	293,374	238,409	277,207	201,926	4,004,447
峡東圏域計	430,354	299,159	317,728	368,818	657,673	508,003	786,363	520,840	304,564	265,229	213,326	184,326	4,856,383
峡南圏域計	253,443	172,839	105,990	127,004	276,642	99,212	206,390	266,232	163,104	146,853	78,862	102,022	1,998,593
峡北圏域計	210,828	291,608	231,139	363,102	705,676	318,751	455,192	355,202	289,780	188,117	151,964	137,884	3,699,243
山梨県	1,776,218	2,131,761	1,517,020	2,413,222	3,972,348	2,155,429	3,187,200	3,113,677	1,747,126	1,514,899	1,224,125	938,975	25,692,000

### (2) 観光客数（市町村別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
富士吉田市	168,578	262,351	189,533	342,874	763,693	346,029	404,767	398,636	232,675	305,645	142,238	121,624	3,678,643
都留市	19,151	23,565	20,530	26,704	31,070	29,024	37,111	36,321	29,080	17,837	13,438	12,019	295,850
大月市	13,066	15,009	22,954	18,438	33,620	21,406	27,168	52,726	22,388	13,188	7,503	4,777	252,243
上野原市	17,144	20,319	17,455	21,212	23,341	28,081	28,127	36,505	28,175	16,434	11,962	12,022	260,777
道志村	33,432	44,912	27,144	48,324	73,641	42,909	60,803	70,564	28,126	19,977	14,775	25,515	490,122
西桂町													
忍野村	3,560	9,198	4,716	9,954	24,399	8,060	10,894	6,723	3,331	3,576	2,730	2,297	89,438
山中湖村	27,011	53,134	25,647	51,881	127,965	64,725	82,964	126,427	95,143	40,822	29,764	19,562	745,045
鳴沢村	103,856	148,093	92,138	232,008	349,810	173,339	206,578	171,442	107,638	105,193	86,779	55,028	1,831,902
富士河口湖町	188,248	380,725	190,680	463,283	520,605	227,364	283,208	445,555	128,534	134,281	181,271	52,481	3,196,235
小菅村	2,630	11,099	2,209	3,246	5,648	3,667	4,871	6,405	3,004	2,916	1,720	1,233	48,648
丹波山村	11,185	19,467	10,754	16,640	30,582	16,304	22,745	30,727	13,307	12,981	7,948	3,213	195,853
(管内市町村)	587,861	987,872	603,760	1,234,564	1,984,374	960,908	1,169,236	1,382,031	691,401	672,850	500,128	309,771	11,084,756
山梨県	1,776,218	2,131,761	1,517,020	2,413,222	3,972,348	2,155,429	3,187,200	3,113,677	1,747,126	1,514,899	1,224,125	938,975	25,692,000

### 3. 東海地震被害想定

資料：山梨県東海地震被害想定調査報告書

#### (1) 斜面崩壊の想定

##### ①斜面崩壊危険度

	急傾斜地崩壊危険箇所		地すべり危険箇所	
	全県	富士東部	全県	富士東部
ランクA	791	209	26	4
ランクB	884	382	75	25
ランクC	826	552	3	1
計	2,501	1,143	104	30

ランクA：危険性が高い  
 ランクB：危険性がある  
 ランクC：危険性が低い

##### ②斜面崩壊による人家被害戸数

全壊棟数		半壊棟数	
全県	富士東部	全県	富士東部
549	73	1,320	183

#### (2) 建物被害の想定

##### ①建築年代別の建物棟数（木造建築）

	全県	富士東部
1950年以前	42,693	8,544
1951-70年	58,086	17,240
1971-81年	67,411	18,294
1982年以降	115,454	27,022
計	283,644	71,100

※年代不明は1950年以前に含めた。

##### ②揺れ・液状化による被害棟数

全壊棟数		半壊棟数	
全県	富士東部	全県	富士東部
6,912	1,958	30,928	9,124

※市町村による罹災証明に基づく全壊・半壊

#### (3) 火災の想定

		全出火件数		焼失棟数	
		全県	富士東部	全県	富士東部
予知なし	冬5時	10	3	40	15
	春秋12時	20	7	70	25
	冬18時	93	29	244	68
予知あり		4	1	20	5

#### (4) ライフライン施設被害の想定

##### ①上水道機能支障予測結果

	需要家数 (戸)	断水率 (%)				断水需要家数 (戸)			
		直後	1日後	2日後	1週間後	直後	1日後	2日後	1週間後
全県	311,442	46.7	29.2	28.4	5.1	145,504	90,962	88,354	15,831
富士東部	63,755	40.0	23.0	22.2	3.6	25,486	14,657	14,140	2,280

##### ②都市ガス機能支障予測結果

	需要家数 (戸)	都市ガス供給停止 需要家数 (戸)	都市ガス供給停止率 (%)
全県	36,989	20,359	55.0
富士東部	7,042	6,250	88.8

##### ③LPガス機能支障予測結果

	LPガス需要家数 (戸)	要点検需要家数 (戸)	LPガス機能支障率 (%)
全県	271,735	27,064	10.0
富士東部	58,605	5,947	10.1

##### ④電力機能支障予測結果

	需要家契約口数 (口)	停電率 (%)	停電需要家契約口数 (口)
全県	413,233	35.3	145,907
富士東部	91,957	32.9	30,292

⑤一般電話機能支障予測結果

	加入件数 (件)	通話機能支障率 (%)	通話機能支障件数 (件)
全県	416,975	4.2	17,387
富士東部	88,665	3.7	3,274

⑥下水道機能支障予測結果

	下水道処理区域人口 (人)	下水道機能支障人口 (人)	被害率 (%)
全県	436,677	5,288	1.2
富士東部	59,192	1,049	1.8

(5) 人的被害の想定

死傷者数想定結果 (合計)

(人)

		予知なしケース			予知ありケース		
		5時	12時	18時	5時	12時	18時
死者数	全県	371	204	209	155	80	77
	富士東部	99	55	55	41	20	20
重傷者数	全県	669	523	514	272	207	196
	富士東部	168	134	130	71	54	52
軽傷者数	全県	5,404	4,104	3,938	2,083	1,580	1,508
	富士東部	1,380	1,066	1,021	535	412	392

(6) 生活支障の想定

①滞留旅客・帰宅困難者数

昼間 (10時~18時) 発災の場合

(人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
富士山五合目	437	175	528	1,556	2,761	2,256
富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	5,928	4,215	5,663	6,312	7,659	8,639
本栖湖・精進湖・西湖周辺	3,687	3,750	3,929	4,199	5,077	4,155
山中湖・忍野周辺	2,772	3,254	3,889	4,581	5,963	4,653
大月・北都留	528	579	709	1,361	1,726	1,355
桂川・道志川周辺	765	789	1,106	1,617	2,026	1,541
計	14,117	12,762	15,824	19,626	25,212	22,599
	7月	8月	9月	10月	11月	12月
富士山五合目	5,175	5,195	2,980	2,941	1,632	541
富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	9,906	18,162	7,134	6,415	9,407	4,843
本栖湖・精進湖・西湖周辺	5,755	8,562	4,880	4,356	4,190	3,435
山中湖・忍野周辺	6,013	10,637	6,248	5,290	5,116	3,702
大月・北都留	1,425	2,078	1,468	1,381	1,856	838
桂川・道志川周辺	2,044	3,029	2,176	2,095	2,039	1,037
計	30,318	47,663	24,886	22,478	24,240	14,396

夜間 (18時~翌10時) 発災の場合

(人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	3,864	3,871	5,910	5,246	5,892	4,394
本栖湖・精進湖・西湖周辺	324	323	628	747	1,399	944
山中湖・忍野周辺	780	649	1,405	1,870	2,578	1,385
大月・北都留	210	282	267	323	730	428
桂川・道志川周辺	374	404	478	477	736	435
計	5,552	5,529	8,688	8,663	11,335	7,586
	7月	8月	9月	10月	11月	12月
富士吉田・河口湖・三つ峠周辺	6,892	11,597	6,215	5,252	5,451	3,807
本栖湖・精進湖・西湖周辺	1,946	4,039	1,349	718	623	325
山中湖・忍野周辺	3,504	9,127	2,666	1,657	1,672	1,001
大月・北都留	1,006	1,737	522	437	515	260
桂川・道志川周辺	879	2,143	874	491	498	442
計	14,227	28,643	11,626	8,555	8,759	5,835



②医療需給過不足数

(人)

二次医療圏名	市町村名	医療需給過不足数	
		重傷対応	軽傷対応
富士北麓医療圏	富士吉田市、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町、旧上九一色村	△ 230	△ 124
東部医療圏	都留市、大月市、上野原市、道志村、小菅村、丹波山村	116	1,355

③住機能支障

避難所収容人数と想定した避難所生活者数との比較

(人)

	避難所収容人数	避難所人口			収容人数－避難所人口		
		1日後	1週間後	1ヶ月後	1日後	1週間後	1ヶ月後
全県	241,415	70,985	39,169	10,770	170,430	202,246	230,645
富士東部	37,469	13,806	7,794	2,556	23,663	29,675	34,913

※想定した避難所生活者数はあくまで阪神・淡路大震災時における避難所避難と避難所外避難の比率をもとに分配したものであるため、必ずしも厳密な数値ではないが、ここでは想定した避難所生活者数と避難所収容人数との比較を行ったものである。また、避難所はすべて震災後も使用可能と仮定したものであるが、耐震化未実施等の避難所が被害を受けた場合も考えられる。

避難所収容人数と想定した住居制約者数との比較

(人)

	避難所収容人数	住居制約者数			収容人数－住居制約者数		
		1日後	1週間後	1ヶ月後	1日後	1週間後	1ヶ月後
全県	241,415	109,211	60,260	16,571	132,204	181,155	224,844
富士東部	37,469	21,243	11,994	3,935	16,226	25,475	33,534

※想定した避難所生活者数はあくまで阪神・淡路大震災時における避難所避難と避難所外避難の比率をもとに分配したものであるため、必ずしも厳密な数値ではない。上表は、避難所及び避難所外への避難者つまり自宅外避難者と、避難所収容人数との比較を行ったものである。また、避難所はすべて震災後も使用可能と仮定したものであるが、耐震化未実施等の避難所が被害を受けた場合も考えられる。

④清掃・衛生機能支障

仮設トイレ需要量想定結果

(基)

	仮設トイレ需要量		仮設トイレ 備蓄数	仮設トイレ過不足数	
	1日後	1週間後		1日後	1週間後
全県	631	358	1,166	535	808
富士東部	114	91	385	271	294

※仮設トイレは1基当たり300ℓ相当とした。

※仮設トイレ備蓄数は避難所調査（山梨県地域防災計画 [H16年1月]）による。

住宅・建築物系の瓦礫発生量想定結果

(千トン)

	木造被害による	非木造被害による	焼失による	合計
全県	456.6	390.8	5.1	852.5
富士東部	124.5	169.8	1.6	295.9

## 【その他参考資料】

## ○ 地震関係

山梨県地震被害想定調査（平成 8年 山梨県総務部消防防災課）

山梨県東海地震被害想定調査（平成 17年 山梨県総務部消防防災課）

## ○ 富士山火山対策関係

富士山ハザードマップ検討委員会報告書（平成 16年 富士山ハザードマップ検討委員会）

富士火山を知る－富士北麓住民ガイドブック－（平成 16年 富士山火山防災協議会）

富士山火山広域防災対策検討委員会報告書（平成 17年 富士山火山広域防災検討会）

富士山火山広域防災対策基本方針（平成 18年 中央防災会議）

富士山火山防災避難マップ（平成 18年 富士山火山防災協議会）

噴火時等の具体的で実践的な避難計画策定の手引（平成 24年 火山防災対策の推進に係る検討会）

## ○ 避難対策関係

避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン

（平成 17年 集中豪雨時等における情報伝達及び高齢者等の避難支援に関する検討会）

障害者と高齢者のための災害時支援マニュアル（平成 17年 山梨県福祉保健部障害福祉課）

災害時要援護者の避難対策に関する検討会検討報告

（平成 18年 災害時要援護者の避難対策に関する検討会）

災害時要援護者の避難支援ガイドライン（平成 18年 災害時要援護者の避難対策に関する検討会）

山梨県災害時避難対策指針（平成 18年 山梨県総務部消防防災課）

災害時要援護者対策の進め方

（平成 19年 災害時要援護者の避難支援における福祉と防災との連携に関する検討会）

災害時要援護者の避難対策事例集（平成 22年 災害時要援護者の避難対策に関する検討会）

## ○ 緊急物資等関係

緊急物資等の備蓄・調達に係るヒント集（平成 18年 消防庁）

## ○ 医療救護関係

山梨県大規模災害時医療救護マニュアル（平成 18年 山梨県福祉保健部医務課）